

こぐま

2023年7月4日

社会福祉法人多摩福祉会 こぐま保育園

東京都多摩市永山3-5

042-375-4677

ひもろ ひもろ
ひはどここよ
あのやまこえて
このたにおりて
ひはこここよ

(わらべうた)



* 全クラスでいっしょに楽しむ なつまつり復活 *

今月の15日はなつまつり。実行委員の方々はじめ保護者の皆様よろしくお願
いいたします。当園の夏祭りは子どもたちのための行事であると同時に大人た
ちの行事でもあります。

開園当初はどンドン合宿との合体だったそうです。夕方からスタートし、当
時原っぱだった児童館の敷地でキャンプファイヤーをしたそうです。その後ど
んどんさんは園に泊まったということです。1980年頃は前夜祭を父母会主催
で行って舞台で出し物、当日は午前中からお神輿で3丁目全体を練り歩いた
後、午後は模擬店、舞台、火文字（もちろんくま）でフィナーレ。 数
年して前夜祭については、実行員会で激論の末「子どもにとって良くない
」となり中止に。当日にクラスごとの大人の出し物をする舞台となり、そ
の練習に熱中する大人たちでした。しかし、地球温暖化の影響で2015年あたり
から夕方からのお祭りに変更となり、父母のみなさんと相談して舞台をあきら
める選択をしたときはさみしさ半分でした。

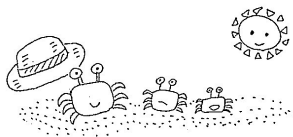


山車づくり、風鈴づくり、行灯づくりや火ぐま（火文字のようなもの）作成、
今回復活を見る「こぐま稲荷」などなど。その時々保護者が職員と一緒に
なって子どもたちのために作ってきた行事です。保護者も楽しみながら、その
姿を子どもたちに見せながら作りあってきた行事です。大人が楽しむ姿の一
つに模擬店運営もあります。普段食べることのできない給食の味を楽しむことが
できます。大好きな人は大好きなビールやお酒も復活します。大人が心躍る気
分でお買い物をするように、子どもたちも小銭を握りしめながら、キラキラ光
るおもちゃやおいしいお菓子やごはんを買うために並びます。実際のお金、実
際のやり取りを体験できる貴重な場でもあり、様々な姿を見ることのできる場
でもあります。



コロナ禍で共に作りあうことができず、とてももどかしい数年を経て復活を
見る本年度。その再出発の年の夏祭りを盛り上げてくれているのもやはり、保
護者実行委員の皆様であることに、心から感謝するとともに、とても嬉しく、
とても心強く感じています。

模擬店も新しいブースができるようで、そのアイデアも保護者の方から出
していただきながら一歩ずつ準備が進められています。



また、こうしてこぐま保育園独特の子どもを真ん中にした保育と行事づくり
が展開されていくことを、共に楽しめる一日になればと今からワクワクが止ま
りません。当日はとっても暑くなるかもしれません。

心痛むニュースが多い中、大人同士が力を合わせ明るい未来が開けますよう

<7月の予定>

- 1日(土) 夏祭り蔵出し
- 3日(月) プール開き
- 4日(火) 身体測定(にじ・もり)
- 6日(木) 身体測定(かぜ・うみ)
- 7日(金) 誕生会、5歳児懇談会
- 12日(水) 身体測定(そら・やま)
- 13日(金) 夏祭り父母実行委員会
- 15日(土) 夏祭り
- 20日(木) 避難訓練
- 24日(月) 健診(にじ・もり)



<ドル平泳法って?>

梅雨明けのような蒸し暑さに早くもプール本番となるのでしょうか?

当園の幼児プールでは呼吸を制する「ドル平泳法」を取り入れています。乳児同様、たくさん遊ぶことで水に慣れ、呼吸を制することで水に対する恐怖感を取り除いていく泳法です。昨年度コロナ対策のため週2回だった乳児プールの回数を今年度は1回増やして週3回とします。幼児プールは変化なく週3回です。事故防止のため、ご家庭ではよく食べよく眠り、健康管理をいつものようにお願いいたします。



<お車での送迎時は

園の駐車場使用をお願いします>

3-1団地内に駐車することは、大変迷惑となりますので必ず園の駐車場を使用するようお願いいたします。

<ご連絡します>

- ①7月5日より職員はマスクを外して保育いたします。よろしく願いたします。
- ②7月21日に木下杏奈保育士が育休から復帰します。配属予定部署がにじのおうちになっていましたが、事務室主任に変更となりますのでよろしく願いたします。

<法人新施設 しろくま保育園

2024年4月練馬区にオープン!!

職員募集中!!につき

ぜひお力をお貸しください。>

当法人では練馬区谷原に24年4月開設の新施設(保育園)を受託し、現在ピカピカの園舎建設準備中です。当法人区立向山保育園の近くです。そのため一緒に働く仲間を大募集中です。お知り合いの方々などをご紹介ください。法人施設見学並びに説明会(リアル、リモート)を行っています。

きょうだい保育で育つ子どもたちのすてきな風を練馬の地にも広げたいと思います。ぜひお力をお貸しください。よろしく願いたします。



<全国合研で(ハイブリット)

一緒に学びましょう!>

本日パンフを配布します。

7月29日(土)~31日(月)

記念講演:太田啓子弁護士

「誰もが自分らしく生きられる社会をめざして」

おすすめ分科会:池添素臨床心理士

「大人も子どもももっと甘えて大丈夫」池添先生の話は聴くととてもホッとします。

全国保育団体合同研究集会は当法人初代理事長が尽力し、全国の保育関係者とともに「保育内容と運動は一体」という観点で毎年開催し、現在の保育を作り上げてきたものです。

保護者の皆様もぜひ一緒に学びませんか?昨年度は職員1名が高知で現地参加、リモートでは多数の職員が様々な講座を視聴し、保育を深めました。

今年度は原発事故の苦しみから再生しつつある福島県での開催です。

ぜひ現地またはリモートでご参加ください。(問い合わせ先:事務室)

<送迎時をお願いいたします>

①送迎時、駐輪の際は園舎の側にできるだけ寄せて駐輪してください。園前の歩道は公道です。

保育参加、面談、懇談会の時はセンター入り口か職員の駐輪場をご利用ください。

②園の前の広場は3-1団地の私有地です。入ったり、遊んだりしない様願いたします。お仕事の方もあります。

